



東京多摩プロバスニュース

第 84 号



■事務局: 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 3-31-3 滝川方 ■編集・発行: 広報委員会 2019. 5. 8.

■電話・FAX (042) 372-2238 ■URL: <http://www.tokyo-tama-probusclub.com>

未来のために多摩の創生、再生を!

第 177 回 定例会

日 時 : 平成 31 年 3 月 6 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 第 2 学習室

出席者 : 25 名(会員数 26 名)

第 178 回 定例会

日 時 : 平成 31 年 4 月 3 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 第 2 学習室

お客様 : 小坂薬局 小坂一郎社長

出席者 : 25 名(会員数 26 名)

理 念

1. 豊かな人生経験を生かし地域社会に奉仕する
2. 活力ある高齢社会を創造する
3. 会員同士の交流と意欲の向上をはかる
4. 非政治的、非宗教的、非営利的であることとする



ごあいさつ



「桜梅桃李」

滝川益男研修・親睦委員長

令和元年を迎えました。新元号が象徴するように、日本が、そして世界が、おだやかで平和な時代となるよう心から願うものです。

顧みれば、わが東京多摩プロバスクラブは平成 16 年 5 月、東京多摩ロータリークラブ 35 周年記念事業として結成されました。結成当初の記録によれば、前年の平成 15 年 11 月には東京多摩ロータリークラブのプロバス創設準備委員から推薦会員のリストが提出されましたが、この準備委員には由井重光、



林彰一、岡野一馬氏らの名も見られ、推薦された会員候補には臼井千秋元市長や蓮池守一元教育長らも名を連ねました。こうして翌 16 年 5 月、東京多摩ロータリークラブの 35 周年記念式典会場・パルテノン多摩大ホールの壇上で新

クラブのチャーターメンバー15名が紹介され、この瞬間、当クラブが発足したのです。(上記蓮池守一氏が初代会長に就任)。

あれから 15 年。生みの親の東京多摩ロータリークラブはこの 5 月に創立 50 周年の佳節を迎えます。歓びに満ちて発足し、様々な経験を重ねながら 5 周年、10 周年の記念事業を経たわがクラブはこの 5 月 22 日、創立 15 周年を祝う運びとなりました。

「桜梅桃李」という言葉があります。桜や梅、桃や李にはそれぞれの独自の特徴があり、どの花も個性豊かに精



モノレール通りをまたぐ宝野公園・奈良原公園橋(南側)

一杯咲き誇ることの謂です。現在、全日本プロバス協議会に所属するクラブは 111 クラブ、世界には約 4000 クラブありますが、それぞれ会員間の親睦を重視するクラブ、地域奉仕に力点を置くクラブと独自の特徴があつて、その活動内容も様々です。

わが多摩プロバスクラブには、会員どうし仲が良い、みな人柄がよい、結束力が強いという素晴らしい特徴があります。「平成」から「令和」への改元を経験したこの 5 月、私達がわがクラブに誇りを持ち、次の創立 20 周年へ向かって進んで行くことを願っております。

1. 幹事報告

鈴木泰弘幹事

- 1) 会員構成(敬称略) 平成31年4月1日現在
 会員: 26名 内休会員1名(小西加葉子)
 会友: 5名(青木ひとみ、池田寛、瀬尾日出男、永島仁、蓮池守一)
- 2) 西村政見第14代会長が、2月28日(木)逝去されました。享年78歳。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。
- 3) 創立15周年記念行事(5月22日)に向けて準備。
 *経過報告は別途行う予定
- 4) 東京多摩ロータリークラブ創立50周年記念式典
 5月11日(土)、京王プラザホテル多摩で開催。
 当クラブからの出席予定は、澤雄二会長、鈴木泰弘幹事、滝川益男研修・親睦委員長、中村昭夫地域奉仕委員長、登坂征一郎会員、秋山正仁会員の6名。
- 5) 東京八王子プロバスクラブ生涯学習サロン閉講式
 5月9日(木)八王子エルシィで開催、当クラブから澤会長、鈴木(泰)幹事が参加する予定。
- 6) 第16期の理事選任と活動計画の策定理事会開催

2. 委員会報告

2.1. 総務委員会

小池博委員長

総務委員会は15周年記念行事対応に全力を挙げている。記念式典会場、パルテノン多摩第一会議室の調査及びキースヘリング関連資料の整備状況を、パルテノン学芸員仙仁氏と打ち合わせを行い、キースヘリング、多摩かるた関連の第一会議室での展示方法を確定した。

また記念祝賀会終了後、ご案内するマジックサウンドルームでの演奏依頼を行い仮予約した。記念式典の際使用する看板等の整備状況と案内方法の検討を行った。

2.2. 研修・親睦委員会

滝川益男委員長

3月28日(木)「お花見バスツアー 創価大〜道の駅〜魚市場」を実施した。創価大学キャンパスの桜は3分咲きから5分咲きだったが、幸い好天に恵まれ「料亭なか安」での昼食会、「道の駅滝山」と日野「角上」でのショッピングを楽しむ一日となった。

次は6月下旬、大谷戸公園隣接地でのホテル観賞会です。

◇◇ お花見バスツアーに参加して ◇◇

1) 肌寒さを感じる集合時間帯であったが、集合するプロバス会員の若さ溢れる笑顔と自信と気迫で足取りも軽くバスに乗り込み、聖蹟桜ヶ丘駅前を定刻9:30に元気に出発/バス車内では、普段出来なかった日常会話で盛り上がり、信頼と友情関係が存分に図られた。

国立ICから中央道に乗り八王子ICで降り一路創価大学へと向かう。同大学は23万坪という広大な敷地に学舎が連立し、学内見学では、創立者の人間育成と将来を見据えた想像力と実行力を至る所で垣間見ることが出来た。そして、学生達の元気な笑顔での挨拶に接し、楽しい雰囲気の中での見学となった。

中での見学となった。校内の桜の木が私達を歓迎してくれたが、土地柄の寒さのせいかな満開には至っていなかった。しかし山吹の可憐な黄色の花が私達を迎え心を和ませてくれた。

バスツアーを通じて 会員同士のコミュニケーションも図られプロバス会員の益々の団結と相互信頼と理解・尊重、思いやり等が構築されたものと思料された。(所 敏行 記)

2) 見事な桜並木満開の創価大学キャンパス構内を期待していたが、開花宣言後の寒さ続きの気候異変により、桜はまだつぼみの状態であった点は少々残念でしたが、八王子高台キャンパスの広さは東京ディズニーランド3個分を有するとの事。周囲を見渡す景観に一同感嘆するばかり。構内庭園には、中国要人の来校・交流記念植樹の様子の説明がありました。



大学は春休み中のため、キャンパス内は割と静かであったが、最新の設備機器を備えた数々の建物の案内、外国人留学生の積極的な受け入れ等、教育面の様子が説明された。また、機会があれば桜満開のキャンパス、学生たちで賑わう構内を訪ね歩きたいと思った。

その後は、八王子老舗料亭の「なか安」で昼食に舌鼓、限られた時間内での話題を通して懇親を深め、そのあと最近人気上昇中の道の駅、八王子滝山に寄り、平日ながらほぼ満員の盛況の中、地元野菜、牧場アイスを食べながら時を過ごした。休憩後は楽しみにしていた新瀧寺泊直営の角上魚類日野店に立ち寄り、豊富な種類の日本海の幸を買って求めた。帰宅後、各食卓を飾ることになるでしょう。

(瀬尾日出男 記)

2.3. 地域奉仕委員会

中村昭夫委員長

多摩寺子屋塾を創設し会員の知識・経験などをテーマとして講演を行う計画である。会員各位の協力をお願いしたい。講師派遣事業としては、

- 1) ESD教育にもとづき教育委員会や各小中学校へ説明・PRを行い会員を講師として派遣し生徒たちの知識・認識の向上を行う。
- 2) コミセンや市民団体、市民グループ等と協力して、要望テーマによって講師を派遣し市民の方々の知識向上に努める。必要により外部講師を依頼する。

2.4. 広報委員会

北村克彦委員長

- 1) プロバスニュース第85号は、15周年記念特集版とし、7月3日発行予定。
- 2) 当クラブホームページの更新は、5月9日予定。

私の転機「化学屋から IT ビジネス起業へ」
伊藤健一会員

大学で応用化学を学び、就職した(株)ニイタカは1人鍋用の固形燃料、食器用洗剤など業務用製品の製造・販売会社。特に固形燃料では国内シェアNo.1。私は約20年間、



それらの商品開発・改良などの仕事に従事した。

丁度私が入社した頃、固形燃料が全国の観光旅館等で使われ出した。Google等で検索すると、Wikipediaの「固形燃料」には、「卓上用固形燃料」として種々説明があるが、そこに記載されている殆ど全ての技術、製品の開発に深く関わりました。

液体の食器洗浄機用洗剤の開発では、国内外で初めて取り扱い上安全性の高い、非劇物と言われる製品を開発し上市、特許取得した。

開発部門の仕事の後、特許や情報管理の仕事をした。

市場調査のため中国へ行った。日本の商社の案内で、ある燃料工場を訪問した折、当時は水洗トイレがなく、あたり一帯に異臭がした。工場の一室で相手社長と話の折、お茶を出された容器の珪藻製マグカップは縁が錆びていて、飲む気がしなかった記憶がある。また、上海の街の路地裏

を歩いて、レストランのショーウインドウの中に、皿の上にとぐろを巻いたへびを乗せてあるのを見てショックを受けた。後日、商社マンから中国人は四つ足の物なら机以外は何でも食べるという話を聞いた。(へびには足は無い…)

食文化は国により様々なものだ。合間に出かけて鑑賞した上海雑技団のショーは素晴らしかった。

1990年代に入った頃からインターネット技術が急速に進歩し一般に普及した。私はその当初からインターネットなど海外との通信を利用し始めた。ある時、「東京脱出!2人でSOHO」という本と出会いITビジネスに強く興味を持った。その後、会社を中途退職し2003年に小規模なネット広告会社を立ち上げた。海外からの情報収集力を生かし、SEO、SEMなどの広告技術、ノウハウをいち早く習得した。すぐに成果が表れ、先行者利益と幸運にも恵まれ、大きな売上をあげることができた。まさしくゴールドラッシュのような実感があつた。

大手広告プロバイダーが主催するアワードで、最も売上げを多く上げた会社や個人に与えられる賞に、私の会社は2005年、2006年と2年連続ノミネートされた。小規模の会社としては、実質売上日本一でした。実績が認められ、特別招待で2005年ニューヨーク研修旅行に参加したことは良い経験となった。

漢方薬の話 小坂薬局社長 小坂一郎氏

漢方と西洋医学の最も大きな違いは漢方には時間軸の考えが入るという事です。また西洋医学は悪い部分を徹底的に切り取ってしまおうとしますが、漢方では中庸に向かい処方します。



診断には機械を使う西洋医学、人的感覚で捉える漢方、そして病気の対処法についても1剤、1診断の西洋医学、1剤多症状の漢方などの違いがあります。

風邪が重病化した場合でも西洋ではいつでもルル等で対応しますが漢方では発病から3~4日までで発汗がない場合葛根湯、発汗がある場合は桂枝湯、4日以降は病期が代わるので小柴胡湯など、8~9日以降は大黄甘草湯などと薬を変えて対処します。

また時間軸の考え方として、傷寒論では体力と病毒の関連から比較的体力が病毒より優勢な太陽病期から体力が弱っていく少陽病期、陽明病期、そして病毒が強くなっていくにしたがって太陰病期、少陰病期、厥陰病期、そしてついには死に至るわけですが、それぞれの病期に適した薬が処方されます。

病期に対する情報の集め方として西洋医学は機械や道具を使いますが、漢方では四診といって患者さん状態を目で見望診、会話して声の状況等を判断する聞診、自覚症状

や病歴など情報を収集する問診、患者さんの体に直接触れる切診、その中にも脈を診る脈診と腹部を見る腹診があります。治療に関していえば西洋医学は悪い所を全部取りますが、漢方ではそれぞれの病期の状態に対応した薬を使い、体の状態を中庸に持って行く事を目的としています。

漢方の基本は中国の基本哲学である陰陽五行説からなっています。また「気」「血」「水」が体を構成する要素としてとらえ、この三つが過不足なく存在し、スムーズに巡っていることで各臓器や器官は正常に機能する事が出来ると考えます。

また漢方薬にも副作用があるので注意する必要があります。それは小柴胡湯による間質性肺炎、インターフェロン投与例、肝機能障害症例での投与禁忌とか、甘草を1日量として2.5g以上が含有する漢方薬は患者によっては投与してはならないとされていますので注意してください。

漢方薬では上薬、中薬、下薬、或いは上品、中品、下品と言う考えがあります。つまり上薬は長く続ければ体力充実、健全な体になること、下薬はその時の症状のとき服用し症状に変化が現れたら服用してはいけないもの、中薬はしばらく続けてもよいものと言う考え方です。

漢方薬の飲み方の基本は食前、食間に水や白湯で、飲み忘れたら1回分すぐ飲む、次の服用までの時間が短ければ1回お休みで次の服用を忘れずに、2回分1回に飲んではいけません。

西村政晃さんを偲ぶ

3月1日、私が心不全で入院を終えて帰宅したら、西村さんの奥様から彼が2月28日に心筋梗塞で亡くなったというお知らせを受けた。



在りし日の西村政晃さん

あまりにも突然のことで

愕然とした。買い物の店で倒れて救急車で病院に運ばれたとのこと。彼は登山家でもありヒマラヤの高峰を何度も征服したこともあり体力には自信があったと言っていた。その彼がなぜ急に亡くなったのかとても合点がいかなかった。

彼とは多摩市国際交流センター(TIC)からの18年のお付き合いをしており、10年前に多摩プロバスにお誘いして入会いただき昨年度は会長まで担当してくれた。彼は自分の主張を言い張るのではなく、常に他人の意見をよく聞き誰からも信頼される温厚な人柄であった。プロバスでの活動の他TICの活動や登山家として日本山岳協会副会長まで務められ幅広く活動されていた。また登山を通してネパール協会に属し、また韓国にも親戚に近いお付き合いをしている友人も持っている。彼の多岐にわたる活動は彼の人柄そのものである。

わがプロバスクラブにとって大変貴重な人材を失ってしまったのは残念でならない。

秋山正仁；5年前より知り合いになり、家庭菜園が何よりも生き甲斐の様でした。いつも珍しい種子を頂き感謝しておりました。ご冥福をお祈りしております。

伊藤健一；浜離宮庭園で私と殿(しんがり)役で最後尾を歩いた折、山での経験を話されていた。研修・親睦委員会では韓国研修旅行を提案されて、内心期待していた。ご冥福をお祈りいたします。

上田清；突然のご逝去誠に残念でなりません。西村様とはウナギ釣りにご一緒したり野菜を頂いたり大変お世話になりました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

大澤亘；会員の皆さんと河童橋近くの日本山岳会の山荘にお世話になり上高地の秋を満喫したこと、新装なった新宿中村屋での当クラブ昼食会が忘れられません。

神谷真一；西村さんより電話にて多摩川、浅川でうなぎをとろうと話がありました。前年度、蓮池会友宅で作った、うなぎドウ、フナ、コイ用の流しバリ仕掛で、夜仕掛け翌朝とれているか。エサは土場みみず、ドウの中ではフナ、カニだけでした。

北村克彦；大山、アルプス、ヒマラヤの登山、インドカレーや家庭菜園など充実した一生でしたね。今度は、天から地球を眺めているのでは。ご冥福をお祈りします。

小池博；講話で任地のネパールの話をして下さった樋口博

中村昭夫会員

士と夜の部で実に楽しくエベレストの思い出話をされていた事が思い出されます。

澤雄二；西村さん、突然でしたね残念です悲しいです。いつも新鮮な野菜をありがとうございました。中村屋の割引券が一枚あります。有志とカレーで偲ぶ会を開きます。

鈴木達夫；研修親睦旅行は西村さんのお世話で平成27年新緑の「上高地」へ。平成28年雄大な「九十九里浜」へ。早い別れは残念ですがご冥福をお祈りしています。

鈴木泰弘；日本山岳会の重鎮は、鳥取大山の麓に生まれ育った真の「山男」であり、「山の日」制定に尽力された。8月11日が偲ぶ日となった。

高村弘毅；西村政晃会員のご逝去を衷心より痛む。西村氏は日本山岳会の重鎮でヒマラヤ山にも造詣が深く、プロバスクラブのみならず、岳人にとっても余人をもってかえ難い方でした。冥福をお祈りいたします。

滝川益男；中村屋でのグルメ、インドカレーが美味しく、愉しかったです。浜離宮庭園で熱心に樹木の説明をしておられたお姿忘れ難く、痛恨哀惜の念に堪えません。

滝川道子；あまりにも突然のことで驚きました。いつも穏やかで礼儀正しく、お元気でしたから。グルメで新宿・中村屋に皆を連れて行って下さり、俳句の吟行では錦木の紅葉のご説明、本当に有難うございました。

登坂征一郎；故郷の大山登山の折、滑落した遭難者を背負い助け上げた西村さんの話を伺い、芯からの山男と感動。野菜の話にはあの柔和な笑顔は忘れられません。

永田宗義；日本山岳会副会長の西村様のお世話と案内で秋(23年10月18日)と春(27年5月28日)に上高地の山岳会山小屋に一泊して過した一時を思い出し忘れません。

阪東照子；突然の訃報に驚愕。山が其処にある故と説く登山家の西村会員、そしてご家族の無念さ如何許りか。新宿中村屋の2階でカレーの会食、思い出してます。

藤寄喬子；「カア」には飛び上がるほど驚いたけど素敵な意味でした。一緒に歩いて頂いた明神池、忘れません。

堀内陽二；あまりにも突然のご逝去に言葉無く唯々ご冥福をお祈りするのみ。西村様には新宿中村屋のご関係で同窓会等で毎年の様にご便宜を計っていただいていた。

増山敏夫；「カア」はじめは本物の鴉が鳴いたと思いました。西村さんでしたね。上高地、高尾山、大山、そしてグルメ、楽しい思い出有難うございました。

山田正司；昨年秋に頂いた「らぼう菜」の種が、成長して我が家の食卓を賑わせ、今黄色の美しい花を咲かせています。次は種を採取して、長く西村さんを偲びます。



ヒマラヤ カトマンズ市内のパレードで(左が西村さん)

1. 思いやりの心 江戸しぐさ

江戸しぐさ伝承者 滝川道子会員

第2回「おかげさま」

口癖のように言いました。目に見えない何かに感謝して「おかげさま」という言葉は、あらゆる物事が形になるために我々の目には見えない陰の働き、すなわち神仏の加護があったことに対する感謝の言葉だといえます。また仕事の成功や旅行の無事を祈ってくれている人達への感謝の言葉でもあるそうです。



「皆さまお元気ですか」と聞かれて「おかげさまで、みな元気に暮らしております」と答える。また人に何かをしてももらったときも、「おかげさま」と対応すると、双方、とてもよい具合にいく。身の回りのさまざまなことには見えないところで支えてくれている人がいる、ということをおかげさまの言葉をとおしてあらためて実感します。

(江戸しぐさ名誉会長 越川禮子著『思いやりの心、江戸しぐさ』より)

「おかげさま」という言葉が口からずっと出てくる人は、つつましやかで慈しみがあふれ、後天的に自分の努力で身につけた「ゆかしい」雰囲気・品性が感じられます。そんな人にたまたま出会うと嬉しくなります。



次回は「感謝の目つき」です。

持ちましょう

2. 茜だすき

阪東熙子会員

♪夏も近づく八十八夜、野にも山にも若葉が茂る♪

“茶煙軽く颯る、落花の風” 確か白楽天の詩かな？

“林間に酒を暖め、紅葉を焚く”と秋との対句だったと。

茶摘みが始まると蒸す、揉む、乾燥と慌しく、その有様が上林記念館に、宣教師等の記録と共に展示されているのを見に行ったら。桃山時代利休の頃は、年中行事の一つで公家も見物に出掛け、江戸時代になると宇治が幕府直轄地となり茶壺道中制度(慶長18年 1613年)がしかれる。

新茶にはアミノ酸のテアニンが 3.5%~4.0%近く含まれ美味だが、五月下旬以降のは2.6%と減り、またカテキンの抗酸化・抗菌作用も落ちる故、試飲し買わずに帰る事無き様に！！

私お茶の事になるとアレコレ話したくなる、フチの悪い癖。読んで下さるお方のあって、生かされています。

感謝茶謝。

注記；フチとはアイヌ語で老婆。金田一京助著による。

からまつ春の合同句会

登坂征一郎会員

桜の開花が春の話題となる3月30日(土)、からまつ春の合同句会が国立の「コミュニティスペース旭通り」で開催され、からまつの同人・会員30名が参加、その中で句会会からは蓮池守一会友(俳号:秋霜)・増山敏夫会員(胡桃子)・北村克彦会員(岳人)および筆者(爽風)が参加しました。参加者各自、当季雑詠2句を持ち寄り、生憎と花冷えの肌寒さを感じる日でしたが、選句・披講に入ると作品の出来栄えや作者の笑みや感嘆の声に会場の熱気が盛り上がり、いつもながらの和気藹々の雰囲気なかで、下記のような春の句会らしい秀句が次々と並びました。石川春兎主宰の天地人に選ばれた句は、朱記にて下記の通りです。

- | | | |
|----|----------------|-------|
| 天① | 人類はほんの新参春の星 | 清水 菖音 |
| ② | 夢つなぐリアスの鉄路春の海 | 登坂 爽風 |
| 地③ | 木の芽風栗毛の神馬耳を立て | 池田 まい |
| ④ | たんぽぽは太陽が好き空が好き | 和哥月梗香 |
| ⑤ | 春夕焼睡りに入る子の重み | 南部 瓦落 |
| 人 | 庭先の一束百円春の青 | 蓮池 秋霜 |

また、②~⑤は、獲得点数が同じで優劣点けがたい接戦となりました。句会会の参加者の代表作品は

- | | |
|----------------|-------|
| バスを待つ列みな無口花の冷 | 蓮池 秋霜 |
| 招待状チャペルはガラス花の中 | 増山胡桃子 |
| 元号を四代つなぐ雛飾 | 北村 岳人 |
| 未来へと託す改元若緑 | 登坂 爽風 |



からまつ春の合同句会を終えて

閑話休題

からまつ春の合同句会の第一席となった「人類はほんの新参春の星」の句の星に関して大きな出来事がありました。

一つは、広大な宇宙の3億キロ離れた小惑星「りゅうぐう」で、はやぶさ2号が試料採取の準備の離れ技に快哉！の拍手も東の間、もう一つは世界8か所に設置の電波望遠鏡のデータから合成された5500万光年離れたおとめ座の銀河の中心のブラックホールの初映像が発表されました。

科学技術の進歩もさることながら、人類の根源的な故郷「無数に点在する星」の宇宙ショーに胸の高鳴りを覚えます。

洋の東西を問わずギリシャ神話の星座や七夕等、星空は人類にロマンを掻き立て叡智を授けてくれました。

50年前、初登山での甲斐駒ヶ岳山頂の満天の星の輝きに感動した星空が甦ってきます！

◇◇◇ 寄 稿 ◇◇◇

多摩市山梨県人会と私 秋山正仁会員
良き出会いは人生を変え生涯の宝となる。またこの出会いは可能性を秘めたドラマだ！

多摩山梨県人会のモットーです。昭和51年1月(43年前)に当時市の職員の斉藤信夫さん(故人)を中心に名簿作りをして発足しました。私も37歳で事務局を引き受け名簿上は117名。しかし出席者は32名で第一回の総会を開きました。

多摩町が昭和46年11月に市となり人口は143,000人、ニュータウンの入居で10万人以上増加し、この人々の絆と友好を発展させようと、心ある人々が集まり色々な会が発足したのもこの当時です。囲碁・書道・華道・写真・8ミリ映画同好会・カラオケ・少年野球・ソフトボール等、展示会や自治会対抗試合等日々生き生きしていた思い出がいっぱいです。

そうした中、山梨県人会、新潟県人会、北海道会も発足し43年も続いているのが多摩市山梨県人会です。初代会長は、由井重光さん(故人・歯科医、多摩ロータリークラブ)、2代目は雨宮高知さん(村上建設取締役)、3代目は跡部安造さん(故人・日本興業銀行ニューヨーク駐在員)、4代目は宮野節瑠さん(故人・工務店社長)、5代目は15年前より現在まで秋山正仁。

主な活動については、会の発足5周年の時、多摩市政10周年(昭和56年11月)記念多摩市民祭に勝沼産の甲州ぶどうや甲州ワインを販売し参加致しました。創立20周年(平成8年1月)サンリオピューロランドの辻信太郎会長(甲

府市出身)の御好意により新年会の会場をお土産付きで提供をして下さいました。この時は山梨県庁をはじめ各市町村にお願いをし、観光ポスターやパンフレットを送っていただき、会場の装飾を行いました。当時の多摩市長臼井千秋さんに来賓として出席して下さいました。

創立40周年(平成28年4月3日)記念総会と交流会で皆でバスに乗り、リニアセンター見学や世界文化遺産の富士山周辺を散策し、河口湖畔(昼食)、忍野八海、キリンディスティラリーの見学を39名で行いました。

多摩市山梨県人会は本年で43年となりました。毎年25~26名集まり甲州弁丸出して楽しい交流会を行っております。最近特に高齢化社会が進み多摩市以外の人々も集まります。

特に今年は山梨県人会連合会の70周年記念総会を甲府市アイメッセ山梨で5月25日(土)県外より2,000名県内より1,000名参加し、記念講演には「山梨と私・世界の未来へ」(仮題)ノーベル生理学・医学賞受賞の大村智博士。祝賀会では県内の高校生や大学生の音楽、合唱、また伍代夏子さんの歌謡ショー。多摩市より25名貸切バスにて参加予定です。車内で文化セミナーを当会の会長代行の河内成幸さん(国際版画家・紫綬褒章受章)を予定しております。参加者全員故郷山梨県の出身を誇りに持っております。

それにも増して多摩市民となり多方面で活躍をし、この日を楽しみにしてくださっている方々がいる限り、山梨県人会として続けていく決意です。

◇◇◇ 編集後記 ◇◇◇

4月末をもって現天皇が上皇となられ皇太子が新天皇になれる。これに伴い平成という元号が改元され令和となる歴史的瞬間を迎える。明治以降、天皇が変わるごとに改元が行われ今回で5回目の改元である。

昭和の時代の前半では軍部が政治の主導的地位になり、大東亜共栄圏という構想の下に、ドイツと呼応して第二次世界大戦を起こし多くの被害を出した。戦後において敗戦国家となり、それぞれ民主主義国家に変身して世界各国と協調することとなった。もう二度と戦争などを起こさないという国民意識が生まれたことは素晴らしいことである。

平成の時代は戦争もなく平穏な時代であった。ただ国内においては地震や台風による大災害が発生して多くの犠牲者を出した。令和の時代は世界が共に生きる平和な時代になることを祈りたい。

当プロバスクラブは、本年をもって創立15周年を迎える。多くの会員の努力により活発に活動ができていることは大変嬉しいことである。これからの課題は地域社会に対して、会員の経験や知識を活かして多くの人たちに喜びや生きがいを与える活動が望まれていると思う。地域社会に貢献できる多摩プロバスクラブでありたい。

(広報委員 中村昭夫記)

◇◇◇ ハッピーバースデー ◇◇◇

1. 3月誕生日を迎えられました！

小西氏一言；あと十年薙刀と茶道の先生を続けられたら幸せです。

2. 4月誕生日を迎えられました！



大澤氏一言；医療技術の進歩で心臓手術が無事終了し86歳です。

神谷氏一言；一つひとつの思い出が価値の多い年齢になりました。

澤氏一言；人に優しい人間目指して、死ぬまで成長を続ける。